

# 財務諸表等

令和3年度  
(第1期事業年度)

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日



地方独立行政法人 玉野医療センター

# 目 次

## 1. 財 務 諸 表

貸 借 対 照 表 . . . . .	1
損 益 計 算 書 . . . . .	3
キャッシュ・フロー計算書 . . . . .	4
利益の処分に関する書類（案） . . . . .	5
行政サービス実施コスト計算書 . . . . .	6
注 記 事 項 . . . . .	7

## 2. 財 務 諸 表（附 属 明 細 書）

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第85特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88特定施設である有形固定資産の除却費用等の会計処理」による損益外減価償却費相当額も含む。）並びに減損損失の明細 . . . . .	11
(2) た な 卸 資 産 の 明 細 . . . . .	12
(3) 有 価 証 券 の 明 細 . . . . .	12
(4) 移 行 前 地 方 債 償 還 債 務 の 明 細 . . . . .	13
(5) 引 当 金 の 明 細 . . . . .	13
(6) 資 本 金 及 び 資 本 剰 余 金 の 明 細 . . . . .	14
(7) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細 . . . . .	14
(8) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細 . . . . .	14
(9) 運営費負担金以外の地方公共団体等からの財源措置の明細 . . . . .	15
(10) 役 員 及 び 職 員 の 給 与 の 明 細 . . . . .	18
(11) 開 示 す べ き セ グ メ ン ト 情 報 . . . . .	19
(12) 医 業 費 用 及 び 一 般 管 理 費 の 明 細 . . . . .	20
(13) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細 . . . . .	22

## 3. 添 付 資 料

令和3年度 決算報告書

令和3年度 事業報告書

# 1. 財 務 諸 表

# 貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

資産の部		
I 固定資産		
1 有形固定資産		
土地	186,066,920	186,066,920
建物	118,243,080	
減価償却累計額	<u>△ 9,932,418</u>	108,310,662
構築物	13,577,578	
減価償却累計額	<u>△ 855,386</u>	12,722,192
器械備品	432,872,468	
減価償却累計額	<u>△ 123,389,385</u>	309,483,083
車両	656,375	
減価償却累計額	<u>△ 219,229</u>	437,146
建設仮勘定		<u>195,586,000</u>
有形固定資産合計		<u>812,606,003</u>
2 無形固定資産		
ソフトウェア		1,286,084
その他固定資産		<u>705,600</u>
無形固定資産合計		1,991,684
3 投資その他の資産		
投資有価証券		227,748,535
長期前払消費税等		36,484,106
その他投資資産		<u>50,000</u>
投資その他の資産合計		<u>264,282,641</u>
固定資産合計		<u>1,078,880,328</u>
II 流動資産		
現金及び預金		1,342,359,010
医業未収金	572,133,133	
貸倒引当金	<u>△ 2,784,114</u>	569,349,019
未収入金		22,018,491
医薬品		23,425,887
前払金		3,681,400
立替金		<u>48,448</u>
流動資産合計		<u>1,960,882,255</u>
資産合計		<u><u>3,039,762,583</u></u>

## 貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

<b>負債の部</b>			
<b>I 固定負債</b>			
資産見返負債			
資産見返補助金等	19,919,568	19,919,568	
長期借入金		42,500,000	
移行前地方債償還債務		84,105,030	
引当金			
退職給付引当金	622,770,102	622,770,102	
長期未払金		348,003,326	
長期リース債務		94,661,080	
<b>固定負債合計</b>			<b>1,211,959,106</b>
<b>II 流動負債</b>			
一年以内返済予定移行前 地方債償還債務		31,094,617	
未払金		386,770,892	
一年以内支払予定リース債務		46,015,873	
預り金		7,245,996	
未払消費税等		26,838,400	
引当金			
賞与引当金	197,987,697	197,987,697	
<b>流動負債合計</b>			<b>695,953,475</b>
<b>負債合計</b>			<b>1,907,912,581</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>I 資本金</b>			
設立団体出資金		922,578,720	
<b>資本金合計</b>			<b>922,578,720</b>
<b>II 利益剰余金</b>			
当期末処分利益		209,294,886	
(うち当期総利益)		209,294,886	
<b>利益剰余金合計</b>			<b>209,294,886</b>
<b>III その他有価証券評価差額金</b>			
			△ 23,604
<b>純資産合計</b>			<b>1,131,850,002</b>
<b>負債純資産合計</b>			<b>3,039,762,583</b>

## 損益計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

営業収益		
医業収益	3,466,486,058	
運営費負担金収益	364,879,000	
運営費交付金収益	69,006,000	
補助金等収益	353,361,845	
資産見返運営費負担金戻入	6,257,247	
その他営業収益	40,872,127	
営業収益合計		4,300,862,277
営業費用		
医業費用		
給与費	2,472,910,007	
材料費	381,810,161	
減価償却費	142,948,964	
経費	464,163,206	
資産減耗費	370,003	
研究研修費	6,794,916	3,468,997,257
一般管理費		
給与費	286,388,255	
減価償却費	7,850,823	
経費	235,607,496	529,846,574
営業費用合計		3,998,843,831
営業利益		302,018,446
営業外収益		
運営費負担金収益	713,248	
工事負担金等収益	90,000	
財務収益		
受取利息	687	687
その他雑益	38,835,033	38,835,033
営業外収益合計		39,638,968
営業外費用		
財務費用		
支払利息	2,317,356	2,317,356
患者外給食材料費		2,354,452
寄附金		22,100,000
雑損失		110,422,668
営業外費用合計		137,194,476
經常利益		204,462,938
臨時利益		
過年度損益修正益	3,240,545	
貸倒引当金戻入額	1,771,669	
賞与引当金戻入額	5,847,516	10,859,730
臨時損失		
過年度損益修正損	6,027,782	6,027,782
当期純利益		(209,294,886)
当期総利益		209,294,886

**キャッシュ・フロー計算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
材料の購入による支出	△ 399,386,022
人件費支出	△ 2,589,684,162
その他の業務支出	△ 696,258,870
医業収入	3,200,942,499
運営費負担金収入	434,598,248
補助金等収入	351,710,100
その他の収入	81,473,792
小計	383,395,585
利息の受取額	687
利息の支払額	△ 2,317,356
業務活動によるキャッシュ・フロー	381,078,916
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 170,851,898
補助金等収入	18,891,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 151,960,898
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の借入による収入	42,500,000
移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 30,571,258
リース債務の返済による支出	△ 50,840,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,912,220
<b>IV 資金増加額</b>	190,205,798
<b>V 資金期首残高</b>	1,152,153,212
<b>VI 資金期末残高</b>	1,342,359,010

利益の処分に関する書類（案）

（単位：円）

科 目	金 額
I 当期未処分利益	209,294,886
当期総利益	209,294,886
II 利益処分額	
組織運営及び施設整備改善目的積立金	209,294,886 <u>209,294,886</u>



行政サービス実施コスト計算書  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
I 業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
医業費用	3,468,997,257	
一般管理費	529,846,574	
営業外費用	137,194,476	
臨時損失	6,027,782	4,142,066,089
(2) (控除) 自己収入等		
医業収益	△ 3,466,486,058	
その他営業収益	△ 40,872,127	
営業外収益	△ 38,835,720	
臨時利益	△ 10,859,730	△ 3,557,053,635
業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)		585,012,454 (6,257,247)
II 引当外退職給付増加見積額		1,645,548
III 機会費用 地方公共団体出資の機会費用		1,937,415
IV 行政サービス実施コスト		588,595,417

## 注記事項

### I 重要な会計方針

「『地方独立行政法人会計基準』及び『地方独立行政法人会計基準注解』（平成30年3月30日総務省告示第125号改訂）」及び「『地方独立行政法人会計基準』及び『地方独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A【公営企業型版】（総務省自治財政局、日本公認会計士協会 平成30年5月改訂）」を適用して、財務諸表等を作成しております。

#### 1. 運営費負担金収益及び運営費交付金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、移行前地方債元金利息償還金、長期借入金元金利息償還金に要する経費については費用進行基準を採用しております。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

##### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建	物	6～60年
構	築	10～60年
器	械	2～20年
車	両	5～6年

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

#### 3. 退職給付引当金の計上基準

財源措置されない職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（自己都合）の見込額に基づき計上しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、事業年度末に在籍する出向職員について、期末の自己都合要支給額から期首の自己都合要支給額を控除して計算しています。

また、役員については、内規に基づく当事業年度末における要支給額を計上しております。

#### 4. 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

#### 5. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### 6. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理）

#### 7. たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品 先入先出法に基づく低価法

#### 8. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

玉野市出資の機会費用の計算に使用した利率については、10年利付国債の令和4年3月末における利回りを参考に0.21%で計算しております。

#### 9. リース取引の処理方法

リース料総額が3,000,000円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が3,000,000円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### 10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。なお、固定資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は長期前払消費税等（投資その他の資産）に計上し、5年間で均等償却を行っています。

II キャッシュ・フロー計算書関係

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	1,342,359,010円
資金期末残高	1,342,359,010円

2. 重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得	155,635,080円
--------------------	--------------

III オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

IV 行政サービス実施コスト計算書関係

機会費用の内訳

機会費用は全て設立団体に係るものです。

V 重要な債務負担行為

該当ありません。

VI 重要な後発事象

該当ありません。

VII 金融商品の時価等の開示に関する事項

1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、投資有価証券に限定し、資金調達については設立団体である玉野市からの借入に限定しております。

投資有価証券は、退職給付信託を保有しております。

また、医業未収金は、内規に沿ってリスク管理を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：円)

開示科目	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 投資有価証券	227,748,535	227,748,535	0
(2) 現金及び預金	1,342,359,010	1,342,359,010	0
(3) 医業未収金	572,133,133	572,133,133	0
貸倒引当金(※2)	(2,784,114)	(2,784,114)	0
	569,349,019	569,349,019	0
資産計	2,139,456,564	2,139,456,564	0
(1) 移行前地方債償還債務(※3)	(115,199,647)	(118,199,997)	(3,000,350)
(2) 長期借入金	(42,500,000)	(42,555,822)	(55,822)
(3) 未払金	(386,770,892)	(386,770,892)	0
負債計	(544,470,539)	(547,526,711)	(3,056,172)

(※1) 負債に計上されているものは( )で示しております。

(※2) 医業未収金に計上している貸倒引当金を控除しております。

(※3) 一年以内返済予定の債務を含めております。

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

資 産

(1) 投資有価証券

取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

(2) 現金及び預金、(3) 医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負 債

(1) 移行前地方債償還債務・(2) 長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(3) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

VIII 賃貸不動産の時価等の開示に関する事項  
該当ありません。

IX 退職給付に係る事項

1. 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しており、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表 (単位：円)

期首における退職給付引当金	507,128,372
退職給付費用	119,599,911
退職給付の支払額	<u>△ 3,958,181</u>
期末における退職給付引当金	<u><u>622,770,102</u></u>

(2) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用 119,599,911

X 固定資産の減損に係る事項

1. 固定資産のグルーピング方法

当法人は単独の病院事業のみを運営しているため、全体で一つの資産グループとしております。

2. 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

該当ありません。

3. 減損の兆候が認められた固定資産

該当ありません。

## 2. 財 務 諸 表

(附 属 明 细 书)

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費(「第8.5 特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第8.8 特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却費相当額も含む。)並びに減損損失の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末残高	摘要
					当期償却額	期末残高	当期損益内	当期損益外		
有形固定資産										
建物	118,243,080	0	0	118,243,080	9,932,418	0	0	0	108,310,662	
構築物	13,577,578	0	0	13,577,578	855,386	0	0	0	12,722,192	
器械備品	233,418,361	201,009,603	1,555,496	432,872,468	123,389,385	0	0	0	309,483,083	(注1)
車両	0	656,375	0	656,375	219,229	0	0	0	437,146	
建設仮勘定	70,620,000	124,966,000	0	195,586,000	0	0	0	0	195,586,000	(注2)
計	435,859,019	326,631,978	1,555,496	760,935,501	134,396,418	0	0	0	626,539,083	
有形固定資産										
建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
器械備品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非償却資産										
土地	186,066,920	0	0	186,066,920	0	0	0	0	186,066,920	
計	186,066,920	0	0	186,066,920	0	0	0	0	186,066,920	
有形固定資産合計										
土地	186,066,920	0	0	186,066,920	0	0	0	0	186,066,920	
建物	118,243,080	0	0	118,243,080	9,932,418	0	0	0	108,310,662	
構築物	13,577,578	0	0	13,577,578	855,386	0	0	0	12,722,192	
器械備品	233,418,361	201,009,603	1,555,496	432,872,468	123,389,385	0	0	0	309,483,083	
車両	0	656,375	0	656,375	219,229	0	0	0	437,146	
建設仮勘定	70,620,000	124,966,000	0	195,586,000	0	0	0	0	195,586,000	
計	621,925,939	326,631,978	1,555,496	947,002,421	134,396,418	0	0	0	812,606,003	
無形固定資産										
ソフトウエア	15,798,361	0	0	15,798,361	14,512,277	0	0	0	1,286,084	
その他無形固定資産	1,411,200	0	0	1,411,200	705,600	0	0	0	705,600	
計	17,209,561	0	0	17,209,561	15,217,877	0	0	0	1,991,684	
投資その他の資産										
投資有価証券	227,772,139	0	23,604	227,748,535	0	0	0	0	227,748,535	
長期前払費用	16,417,175	29,900,581	9,833,650	36,484,106	0	0	0	0	36,484,106	
その他投資資産	50,000	0	0	50,000	0	0	0	0	50,000	
計	244,239,314	29,900,581	9,857,254	264,282,641	0	0	0	0	264,282,641	

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

資産名：3次元眼底画像撮影装置 12,500,000円  
 資産名：生体情報モニタ関連機器一式 6,700,000円

(注2) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

工事名：玉野市新病院建設設計業務 123,816,000円

(単位：円)

## (2) たな卸資産の明細

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	10,624,766	290,356,988	0	277,555,867	0	23,425,887	
計	10,624,766	290,356,988	0	277,555,867	0	23,425,887	

## (3) 有価証券の明細

投資その他の資産として計上された有価証券

(単位：円)

種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表 計上額	当期費用に含まれた 評価差額	その他有価証券 評価差額	摘要
合計	227,772,139	227,748,535	227,748,535	0	-23,604	
貸借対照表計上額			227,748,535			

## (4) 移行前地方債償還債務の明細

(単位：円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率	償還期限	摘要
財政融資資金	52,367,983	0	7,020,546	45,347,437	2.10%	令和10年3月1日	
財政融資資金	5,750,862	0	5,750,862	0	0.01%	令和4年3月1日	
財政融資資金	12,351,235	0	6,175,309	6,175,926	0.01%	令和5年3月1日	
財政融資資金	16,500,825	0	5,499,725	11,001,100	0.01%	令和6年3月1日	
財政融資資金	24,500,000	0	6,124,816	18,375,184	0.002%	令和7年3月1日	
財政融資資金	24,500,000	0	0	24,500,000	0.003%	令和8年3月1日	
財政融資資金	9,800,000	0	0	9,800,000	0.04%	令和13年3月1日	
計	145,770,905	0	30,571,258	115,199,647			

## (5) 引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	507,128,372	119,599,911	3,958,181	0	622,770,102	
賞与引当金	80,715,640	197,987,697	80,715,640	0	197,987,697	
貸倒引当金	4,751,079	0	195,296	1,771,669	2,784,114	(注)
計	592,595,091	317,587,608	84,869,117	1,771,669	823,541,913	

(注) 貸倒引当金の当期減少額その他には、洗替による戻入額を記載しております。



(6) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	922,578,720	0	0	922,578,720	
玉野市出資金	922,578,720	0	0	922,578,720	
計					

(7) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細  
該当ありません。

(8) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

①運営費負担金債務

(単位：円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額			期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	
令和3年度		365,592,248	365,592,248	0	0	0
合計		365,592,248	365,592,248	0	0	0

②運営費負担金収益

(単位：円)

業務等区分	令和3年度支給分	合計
期間進行基準	348,423,280	348,423,280
費用進行基準	17,168,968	17,168,968
合計	365,592,248	365,592,248

(9) 運営費負担金以外の地方公共団体等からの財源措置の明細  
補助金等の明細

(単位：円)

区 分	当期交付額	左 の 会 計 処 理 内 訳				摘 要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	
令和3年度新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止継続支援補助金	100,000				100,000	
岡山県国保 コロナワクチン接種の時 間外及び休日対応	13,365,750				13,365,750	
岡山県国保 コロナワクチン接種費5 月分	705,870				705,870	
岡山県国保 コロナワクチン接種費6 月分	3,922,650				3,922,650	
岡山県国保 コロナワクチン接種費7 月分	12,778,060				12,778,060	
岡山県国保 コロナワクチン接種費8 月分	14,915,310				14,915,310	
岡山県国保 コロナワクチン接種費9 月分	5,989,520				5,989,520	
岡山県国保 コロナワクチン接種費10 月分	4,981,960				4,981,960	
岡山県国保 コロナワクチン接種費11 月分	2,152,270				2,152,270	
岡山県国保 コロナワクチン接種費12 月分	163,530				163,530	
岡山県国保 コロナワクチン接種費1 月分	155,250				155,250	
岡山県国保 コロナワクチン接種費2月 分	592,020				592,020	
岡山県国保 コロナワクチン接種費3月 分	5,844,620				5,844,620	
岡山県国保 個別接種促進のための支 援事業Ⅰ期	29,455,010				29,455,010	
岡山県国保 個別接種促進のための支 援事業Ⅱ期	8,617,380				8,617,380	
岡山県国保 個別接種促進のための支 援事業Ⅲ期	500,000				500,000	
令和3年度新型コロナウイルス感染症患 者等入院受入医療機関緊急支援事業補 助金	38,316,000		18,831,000		19,485,000	
岡山県診療・検査医療機関休日診療体 制確保補助金	3,900,000				3,900,000	
岡山県新型コロナウイルス感染症患者 等入院確保事業補助金	27,429,000				27,429,000	
岡山県新型コロナウイルス感染症入院 患者受入支援給付金	22,800,000				22,800,000	
岡山県発熱外来診療・検査医療機関体 制確保補助金	200,000				200,000	
岡山県保健福祉課 新型コロナウイルス 入院病床確保事業補助金	55,924,000				55,924,000	
新型コロナウイルス感染症入院患者等 入院病床確保事業補助金	67,486,000				67,486,000	
岡山県診療・検査医療機関休日診療体 制確保補助金	600,000				600,000	
新型コロナウイルスワクチン個別接種 促進のための支援事業に係る補助金	400,000				400,000	
新型コロナウイルスワクチン個別接種 促進のための支援事業に係る補助金	9,835,850				9,835,850	

区 分	当期交付額	左 の 会 計 処 理 内 訳				摘 要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	
令和3年度岡山県地域医療介護総合確保基金事業補助金(救急勤務医支援事業)玉野市健康増進課	29,000				29,000	
防接種協力金4.5.6月分	4,208,000				4,208,000	
玉野市健康増進課	3,604,500				3,604,500	
防接種協力金7月分	1,449,000				1,449,000	
玉野市健康増進課	1,200,000				1,200,000	
防接種協力金8月分	519,000				519,000	
玉野市健康増進課	39,500				39,500	
防接種協力金10月分	4,374,920				4,374,920	
玉野市健康増進課	2,798,090				2,798,090	
防接種協力金11月分	1,130,040				1,130,040	
玉野市健康増進課	332,150				332,150	
防接種協力金12月分	455,520				455,520	
玉野市健康増進課	2,098,750				2,098,750	
防接種協力金1月分	7,514,210				7,514,210	
玉野市健康増進課	3,559,400				3,559,400	
防接種協力金2月分	600,000				600,000	
玉野市健康増進課	400,000				400,000	
防接種協力金3月分	2,449,940				2,449,940	
玉野市健康増進課	100,000				100,000	
防接種協力金4月分	60,000		60,000		0	
玉野市健康増進課	100,000				100,000	
防接種協力金5月分	200,000				200,000	
玉野市健康増進課	200,000				200,000	
防接種協力金6月分	59,740				59,740	
玉野市健康増進課	61,800				61,800	
防接種協力金7月分	466,585				466,585	
玉野市健康増進課	1,201,000				1,201,000	
防接種協力金8月分	715,500				715,500	
玉野市健康増進課						

区 分	当期交付額	左 の 会 計 処 理 内 訳				摘 要
		建設仮勘定見返補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	
コロナワクチン協力金 8月分	523,000				523,000	
コロナワクチン協力金 9月分	251,000				251,000	
コロナワクチン協力金 10月分	212,500				212,500	
コロナワクチン協力金 11月分	15,000				15,000	
玉野市医師会 二次救急	100,700				100,700	
玉野市医師会 二次救急協力金	93,950				93,950	
合 計	372,252,845	0	18,891,000	0	353,361,845	

## (10) 役員及び職員の給与の明細

(単位：円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	( 15,395,000 )	1	0	0
	( 360,000 )	4	( 0 )	( 0 )
職員	( 1,571,254,585 )	283	140,338,536	20
	( 481,690,141 )	169	( 0 )	( 0 )
合計	( 1,586,649,585 )	284	140,338,536	20
	( 482,050,141 )	173	( 0 )	( 0 )

(注1) 支給額及び支給人員

臨時任用職員・非常勤役員については、外数として( )内に記載しております。  
また、支給人員については平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人玉野医療センター役員報酬等規程」に基づき支給しております。  
職員については、「地方独立行政法人玉野医療センター職員給与規程」に基づき支給しております。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

## (11)開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	玉野市民病院	玉野三井病院	計	法人本部	合計
営業収益	2,640,789,204	1,660,073,073	4,300,862,277	0	4,300,862,277
医業収益	2,044,427,116	1,422,058,942	3,466,486,058	0	3,466,486,058
運営費負担金収益	189,156,760	175,722,240	364,879,000	0	364,879,000
運営費交付金収益	36,178,000	32,828,000	69,006,000	0	69,006,000
資産見返負債戻入	6,252,247	5,000	6,257,247	0	6,257,247
その他営業収益	37,052,111	3,820,016	40,872,127	0	40,872,127
補助金等収益	327,722,970	25,638,875	353,361,845	0	353,361,845
営業費用	2,324,040,502	1,612,023,580	3,936,064,082	62,779,749	3,998,843,831
医業費用	2,034,667,209	1,434,330,048	3,468,997,257	0	3,468,997,257
一般管理費	289,373,293	177,693,532	467,066,825	62,779,749	529,846,574
営業損益	316,748,702	48,049,493	364,798,195	△ 62,779,749	302,018,446
営業外収益	16,872,570	22,765,711	39,638,281	687	39,638,968
運営費負担金収益	713,248	0	713,248	0	713,248
その他営業外収益	16,159,322	22,765,711	38,925,033	687	38,925,720
営業外費用	74,129,279	36,252,194	110,381,473	26,813,003	137,194,476
財務費用	1,290,288	1,023,112	2,313,400	3,956	2,317,356
その他営業外費用	72,838,991	35,229,082	108,068,073	26,809,047	134,877,120
経常損益	259,491,993	34,563,010	294,055,003	△ 89,592,065	204,462,938
総資産	861,685,632	344,397,556	1,206,083,188	1,833,679,395	3,039,762,583
(主要資産内訳)					
固定資産	475,543,538	110,073,169	585,616,707	226,989,296	812,606,003
流動資産	0	0	0	1,342,359,010	1,342,359,010
医業未収金	358,029,367	211,319,652	569,349,019	0	569,349,019

(注)セグメントの区分については、当法人の施設に応じ、「玉野市民病院」、「玉野三井病院」に区分しております。

## (12) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位：円)

科 目	金 額	
医業費用		
給与費		
給料	1,075,486,337	
手当	506,986,170	
賞与	154,042,186	
賞与引当金繰入額	176,825,924	
報酬	130,469,100	
退職給付費用	118,675,294	
法定福利費	310,424,996	2,472,910,007
材料費		
薬品費	277,555,867	
診療材料費	96,292,853	
給食材料費	3,815,434	
医療消耗備品費	4,120,007	
工事材料費	26,000	381,810,161
減価償却費		
建物減価償却費	9,932,418	
構築物減価償却費	855,386	
器械備品減価償却費	116,724,054	
車両減価償却費	219,229	
無形固定資産減価償却費	15,217,877	142,948,964
経費		
厚生福利費	3,345,533	
報償費	490,910	
消耗備品費	15,725	
食糧費	255,033	
印刷製本費	18,653	
修繕費	986,510	
保険料	4,769,018	
賃借料	115,077,138	
通信運搬費	2,473	
委託料	338,358,203	
諸会費	508,000	
手数料	311,228	
雑費	24,782	464,163,206
資産減耗費		
固定資産除却費	370,003	370,003
研究研修費		
図書費	2,547,994	
旅費	3,681,345	
研究雑費	565,577	6,794,916
医業費用合計		<u>3,468,997,257</u>

(単位：円)

科 目	金 額	
一般管理費		
給与費		
給料	123,300,338	
手当	47,117,051	
賞与	19,628,734	
賞与引当金繰入額	21,161,773	
役員報酬	15,755,000	
役員退職給付費用	750,000	
退職給付費用	174,617	
法定福利費	58,500,742	286,388,255
減価償却費		
器械備品減価償却費	7,850,823	7,850,823
経費		
旅費交通費	4,079,802	
職員被服費	650,472	
消耗品費	20,190,319	
消耗備品費	2,887,575	
光熱水費	66,776,473	
燃料費	30,491,692	
印刷製本費	2,259,818	
修繕費	22,366,440	
賃借料	14,661,610	
通信運搬費	6,307,236	
委託料	44,339,499	
諸会費	1,934,791	
手数料	14,155,913	
交際費	856,757	
租税公課	9,800	
雑費	3,639,299	235,607,496
一般管理費合計		<u>529,846,574</u>



(13) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

(現金及び預金の内訳)

区分	期末残高	備考
(普通預金)		
地方独立行政法人玉野医療センター	1,219,829,859	中国銀行宇野支店口座
玉野市民病院	0	中国銀行宇野支店口座
玉野三井病院	0	中国銀行宇野支店口座
退職給付債務承継金	122,529,151	中国銀行宇野支店口座
合計	1,342,359,010	

(単位：円)

(工業未収金)

区分	期末残高	備考
入院未収金	328,078,481	うち診療報酬分(公費負担) 317,410,445円
外来未収金	146,520,494	うち診療報酬分(公費負担) 143,185,693円
その他未収金	97,534,158	補助金等
合計	572,133,133	

(単位：円)

(未払金)

区分	期末残高	備考
固定資産取得による未払金	137,849,250	玉野市新病院建設設計業務等
人件費(退職手当等)	62,555,886	
材料購入による未払金	41,557,648	
その他	144,808,108	
合計	386,770,892	

(単位：円)



## 3. 添 付 資 料

令和3年度 決算報告書

令和3年度 事業報告書



# 令和3年度 決算報告書

# 令和3年度決算報告書

【地方独立行政法人玉野医療センター】

(単位：円)

区 分	予 算	決 算	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
営業収益	4,160,755,000	4,314,816,371	154,061,371	
医業収益	3,723,325,000	3,495,695,862	△ 227,629,138	
運営費負担金収益	317,430,000	348,423,280	30,993,280	
運営費交付金収益	100,000,000	69,006,000	△ 30,994,000	
その他営業収益	20,000,000	401,691,229	381,691,229 *1	
営業外収益	12,835,000	42,989,882	30,154,882	
運営費負担金収益	713,000	713,248	248	
その他営業外収益	12,122,000	42,276,634	30,154,634	
資本収入	784,256,000	58,955,720	△ 725,300,280	
運営費負担金	16,456,000	16,455,720	△ 280	
その他資本収入	767,800,000	42,500,000	△ 725,300,000 *2	
その他の収入	0	0	0	
計	4,957,846,000	4,416,761,973	△ 541,084,027	
支出				
営業費用	3,969,047,000	3,691,457,269	△ 277,589,731	
医業費用	3,363,534,000	3,168,172,221	△ 195,361,779	
給与費	2,465,591,000	2,259,036,006	△ 206,554,994	
材料費	528,902,000	392,245,539	△ 136,656,461	
経費	357,841,000	509,450,515	151,609,515	
研究研修費	11,200,000	7,440,161	△ 3,759,839	
一般管理費	605,513,000	523,285,048	△ 82,227,952	
給与費	274,217,000	264,735,732	△ 9,481,268	
経費	331,296,000	258,549,316	△ 72,746,684	
営業外費用	39,286,000	137,408,352	98,122,352	
資本支出	809,943,000	233,644,188	△ 576,298,812 *3	
固定資産建設費	717,810,000	137,462,600	△ 580,347,400 *3	
固定資産購入費	50,000,000	65,610,330	15,610,330	
償還金	42,133,000	30,571,258	△ 11,561,742	
その他の支出	100	0	△ 100	
計	4,818,276,100	4,062,509,809	△ 755,766,291	
単年度資金収支（収入-支出）	139,569,900	354,252,164	214,682,264	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の営業収益の以下の科目の一部は、決算報告書上は資本収入に含まれております。  
運営費負担金収益のうち、移行前地方債の元金償還に充てたものは、資本収入の「運営費負担金」としております。
- (2) 損益計算書において計上されている現物による収入・費用は含んでおりません。
- (3) 損益計算書の営業収益に計上されている資産見返運営費交付金戻入、資産見返補助金戻入及び資産見返寄付金戻入は、決算額に含んでおりません。
- (4) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

- \*1 新型コロナウイルス感染症による補助金  
\*2 実施設計と解体工事を翌年度に持ち越しにより借入も翌年度へ持ち越し  
\*3 実施設計と解体工事を翌年度に持ち越し

# 令和3年度 事業報告書

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月31日





1. 現況（令和4年3月31日現在）

(1) 法人名 地方独立行政法人玉野医療センター

(2) 所在地 岡山県玉野市宇野2丁目3番1号

(3) 設立年月日 令和3年4月1日

(4) 運営する病院

病院名	所在地	病床数	
玉野市民病院	玉野市宇野2丁目3番1号	一般病床	199床
		計	199床
玉野三井病院	玉野市玉3丁目2番1号	一般病床	60床
		療養病床	50床
		計	110床

(5) 役員の状況

役員名	氏名	備考
理事長	佐藤 利雄	
理事	磯嶋 浩二	玉野三井病院 病院長
	山原 茂裕	玉野市民病院 病院長
	三島 康男	玉野市民病院 名誉病院長
	武久 洋三	医療法人平成博愛会 理事長
	前田 嘉信	岡山大学病院 病院長
監事	福原 一義	公認会計士・税理士
	小林 裕彦	弁護士

(6) 職員数 (令和3年度末現在)

職種	正職員	再雇用職員	任期付職員	非常勤・パート
医師	13 人	4 人	0 人	64 人
看護職	109 人	13 人	3 人	40 人
医療技術職	77 人	3 人	0 人	6 人
事務職	29 人	0 人	2 人	18 人
その他職種	18 人	3 人	2 人	37 人
計	246 人	23 人	7 人	165 人

2. 地方独立行政法人玉野医療センターの理念、方針

(1) 基本理念

～ 玉野に暮らす命は、玉野の地で守ります ～  
玉野の地で祝福されて生を享け、  
おだやかに育ち、  
力強く根を張り、  
そして玉野の地で安らかに生の終わりと向き合う。  
そんな玉野の地で生きる人を支え続けます。

(2) 基本方針・経営方針

1. 地域の中核病院として、急性期から慢性期、予防医療まで全ての健康のトータルマネジメントを提供します。
2. 病める方の権利と意思を尊重した、安心・安全な医療を行います。
3. 地域との医療連携を深め、暮らしに密着した信頼される医療づくりに貢献します。
4. 優れた医療従事者の人材育成に努め、医療の質の向上をめざします。
5. 健全で自立した病院経営を行います。

### 3. 全体状況

#### (1) 法人運営の総括

令和3年4月1日に地方独立行政法人玉野医療センターを設立し、新法人の下で玉野市民病院、玉野三井病院の運営を効率的に行い、安定的な経営基盤を確立することで、持続可能な地域における中核医療機関として、医療提供を行うことを目指しています。

新法人スタートの令和3年度の医療を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う受診控えによる収益の悪化の懸念や、感染リスクへの徹底した対応に伴う医療従事者の疲弊などが長期にわたり続いており、経営面においても病院運営の面においても大変厳しい状況でありました。

このような状況の中、新法人の運営体制につきましては、理事長及び5人の理事で構成する理事会において、経営等に関する意思決定を行うための体制構築を進めたところですが、新型コロナウイルス感染症対策など、迅速な対応が求められる状況にあっては、理事長を中心に意思決定を行い、行政と連携したワクチン接種への積極的な取り組みや、発熱外来の設置、感染患者の受け入れのための病床を確保するなど、公的病院としての役割の遂行にも努めてまいりました。

また、玉野市民病院と玉野三井病院を一元管理できるような効率的かつ持続的な運営を目指し、法人本部において法人全体の企画運営、経理、人事給与処理を集約して行う体制の構築を行いました。

こうした取り組みにより、2病院協働での新型コロナウイルス感染症対策や新病院建設のための基本設計の取りまとめなどに対応しながら、各部門において実施可能なものから順次2病院の統合に向けた人事交流や業務の統一に向けた取り組みにも着手したところです。

経営状況につきましては、新病院を建設し、一つの病院に統合するまでの間は、これまでの2病院体制を継続するため、大幅な収益増加は見込めず、令和3年度においても入院、外来収益は目標を下回る結果となりましたが、新型コロナウイルス感染症への対応として、ワクチン接種や感染症患者の受け入れを積極的に行うなどした結果、医業収支比率は86.7%と目標値の96.7%を下回りましたが、経常収支比率は104.5%と目標値の100.9%を上回る結果となりました。

今後は、新型コロナウイルス感染症対策の動向など先行きの見通しが困難な状況にあり、医療を取り巻く環境もより一層厳しい状況となるものと思われませんが、地域の中核医療機関として持続可能な医療の提供に向け、効率的な病院運営と安定的な経営基盤の確立に努めてまいります。

## (2) 大項目ごとの特記事項

### 第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

担うべき医療提供体制については、救急医療などで新型コロナの影響等もあって、目標値を達成できなかったが、リハビリテーション医療や検診・予防医療については、一部目標値を達成できたものの、在宅医療なども含め、将来の地域におけるニーズも視野に入れた今後の体制整備が課題である。

また、小児・周産期医療については、市と連携しながら診療体制の充実に向けて岡山大学への要請等を行った。

その他としては、感染症への対応や免震構造を取り入れた新病院建設に向けて基本設計の取りまとめを行い、災害対応では事業継続計画（BCP）の策定など課題はあるものの、感染症への対応については、現在の2病院体制の下で2病院が協力し、自治体とも連携しながら新型コロナウイルス感染症に対応することができた。

医療の質の向上については、当面の2病院体制下にあっては、各病院単位では人的資源が限られる中、将来1つの病院となることも念頭に置きながら、2病院が協力することで効率的かつ効果的に医療を提供する体制の構築に着手し、医療の質の向上を図った。

### 第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項

法人の運営に関する懸案事項については、理事長を中心に戦略会議において定期的に協議・検討を行い、統合幹部会・統合運営委員会において2病院全体での周知を図り、職員の病院経営に関する認識や意識の共有を図った。

### 第4 財務内容の改善に関する事項

経営基盤の確立については、新型コロナ感染拡大の影響により、入院・外来患者数が減少し、新型コロナ患者の受け入れによる入院収益の増があったものの医業収支比率は年度目標を下回った。一方、経常収支比率では、新型コロナ関連補助金により営業収益が増収となったため黒字となり、年度目標を達成できた。

収入の確保と経費の節減については、新型コロナの影響による入院・外来患者数の減少、感染症患者の受け入れに必要な病床の確保の影響などにより、病床稼働率は年度目標を下回ったが、2病院で協力体制をとりながら、新型コロナワクチン接種や発熱外来の開設、新型コロナ患者の入院受入れを行うなど新型コロナ感染症対策に努め、玉野医療センターとしての使命を果たすことで結果的に収入確保につながった。

経費については、新型コロナ対策に必要な備品や医療機器の購入や改修工事等を行うに当たっては補助金を活用するなど、収支のバランスを考慮しながら行い収支改善に努めた。

## 第5 その他業務運営に関する重要事項

### 1 新病院の整備

地域医療の中核を担う病院として、将来的な医療需要も勘案した適正かつ多様な機能を備えた新病院の整備を進めるとともに、本市の医療連携の拠点としての役割を担うことのできる施設とする。

### 2 新病院への移行

患者や医療機器の移転から、開院時の混乱を極力減らすことのできるよう、十分な準備のもと、円滑な移行作業を行う。

第6 予算、収支計画及び資金計画

1 予算

(単位：百万円)

区分	予算	決算	決算－予算
収入			
営業収益	4,161	4,315	154
医業収益	3,723	3,496	△ 227
運営費負担金交付金	418	417	△ 1
その他営業収益	20	402	382
営業外収益	13	43	30
運営費負担金	1	1	0
その他の営業外収益	12	42	30
資本収入	784	59	△ 725
運営費負担金	16	16	0
長期借入金	768	43	△ 725
その他資本収入	0	0	0
その他の収入	0	0	0
計	4,958	4,417	△ 541
支出			
営業費用	3,969	3,691	△ 278
医業費用	3,364	3,168	△ 196
給与費	2,466	2,259	△ 207
材料費	529	392	△ 137
経費	358	510	152
研究研修費	11	7	△ 4
一般管理費	605	523	△ 82
営業外費用	39	138	99
資本支出	810	233	△ 577
建設改良費	768	203	△ 565
償還金	42	30	△ 12
その他の支出	0	0	0
計	4,818	4,062	△ 756

## 2 収支計画

(単位：百万円)

区分	予算	決算	決算－予算
収入の部	4,206	4,351	145
営業収益	4,193	4,300	107
医業収益	3,723	3,466	△ 257
運営費負担金交付金	418	434	16
資産見返負債戻入	16	6	△ 10
その他営業収益	36	394	358
営業外収益	13	40	27
運営費負担金	1	1	0
その他の営業外収益	12	39	27
臨時利益	0	11	11
支出の部	4,155	4,142	△ 13
営業費用	4,110	3,999	△ 111
医業費用	3,505	3,469	△ 36
給与費	2,466	2,473	7
材料費	529	382	△ 147
経費	358	464	106
減価償却費	141	143	2
研究研修費	11	7	△ 4
一般管理費	605	530	△ 75
営業外費用	39	137	98
臨時損失	6	6	0
純利益	51	209	158
目的積立金取崩額	0	0	0
総利益	51	209	158

## 3 資金計画

(単位：百万円)

区分	予算	決算	決算－予算
資金収入	4,958	4,130	△ 828
業務活動による収入	4,190	4,069	△ 121
診療業務による収入	3,723	3,201	△ 522
運営費負担金による収入	435	435	0
その他の業務活動による収入	32	433	401
投資活動による収入	0	19	19
その他の投資活動による収入	0	19	19
財務活動による収入	768	42	△ 726
長期借入による収入	768	42	△ 726
その他の財務活動による収入	0	0	0
前年度からの繰越金	677	1,152	475
資金支出	4,818	3,940	△ 878
業務活動による支出	4,007	3,688	△ 319
給与費支出	2,740	2,590	△ 150
材料費支出	529	399	△ 130
その他の業務活動による支出	738	699	△ 39
投資活動による支出	768	171	△ 597
有形固定資産の取得による支出	768	171	△ 597
その他の投資活動による支出	0	0	0
財務活動による支出	43	81	38
長期借入金の返済による支出	0	0	0
移行前地方債償還債務の償還による支出	30	30	0
その他の財務活動による支出	13	51	38
次期中期目標期間への繰越金	817	1,342	525



第7 短期借入金の限度額

限度額700百万円

短期の借入は行わなかった。

第8 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

該当なし

第9 剰余金の使途

決算において剰余金が発生した場合は、病院施設の整備、医療機器の購入、教育・研修体制の充実、将来の資金需要に対応するための預金等に充てる。

第10 料金に関する事項

1 料金

(1) 健康保険法（大正11年法律第70号）、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）、介護保険法（平成9年法律第123号）、その他の法令等に基づき算定した額

(2) 前号の規定により難しいものについては、別に理事長が定める額

2 料金の減免

理事長は、特別の理由があると認めるときは、料金の全部又は一部を減免することができる。

第11 地方独立行政法人玉野医療センターの業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項

(単位：百万円)

施設及び設備の内容	決算額	財源
病院施設、医療機器等整備	43	玉野市長期借入金等
新病院建設整備	0	玉野市長期借入金等





# 監事監査報告

令和4年6月27日

地方独立行政法人玉野医療センター  
理事長 佐藤利雄様

地方独立行政法人玉野医療センター

監事 福原一義 

監事 小林裕彦 

地方独立行政法人法第13条第4項及び第34条第2項に基づき、地方独立行政法人玉野医療センターの令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び会計について監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

## 1 監査方法の概要

地方独立行政法人玉野医療センター監事監査規程に基づき、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等から業務運営の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を確認しました。

会計監査については、関係帳簿書類の確認及び関係者への聴取等を行い、財務諸表、事業報告書及び決算報告書について検討を行いました。

## 2 監査の結果

- (1) 業務の執行は、残業の上限規制の点を除き法令及び中期計画に沿って適正に行われているものと認められる。
- (2) 貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書は、当法人の財政状況、運営状況、キャッシュフローの状況及び行政サービス実施コストの状況を適正に示しているものと認められる。
- (3) 資産の取得、管理及び処分は、適正に行われているものと認められる。
- (4) 事業報告書は、法令等に従い、業務の実施状況を正しく示しているものと認められる。
- (5) 決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示しているものと認められる。

以上